

令和2年10月22日

野上浩太郎 農林水産大臣
葉梨康弘 農林水産副大臣
関係国会議員

宛

「高収益作物次期作支援交付金」に関する
緊急要望

一般社団法人 日本花き生産協会

要 望 書

(高収益作物次期作支援交付金)

新型コロナウイルスの終息が見通せない状況下で、社会経済への打撃並びに生活スタイルの変化などW i t h コロナ社会との共存が求められる昨今、農業分野の影響、中でも花き業界への打撃は大きく、卒業・入学、冠婚葬祭など花きの需要期である3月から4月の価格低落は、花き生産者の経営継続判断への瀬戸際にたたされ、出荷しても経費が出ない等厳しい時期でもありました。

そうした中、農林水産省では、園芸部門における新型コロナウイルスの影響に対する支援策「高収益作物次期作支援交付金」制度をいち早く創設され、私たち全国の花き生産者は、制度活用を前提に花き経営の継続に奔走し、県行政等関係機関の支援を受けて申請手続きを行ってきたところです。

しかしながら、今般、当交付金交付の運用見直しがなされ、当初に見込んでいた交付額を確保できない事態が発生する恐れがあり、新たな経営継続危機を危惧しています。

そこで、全国の花き生産者を代表して、下記の見直しを緊急要望します。

記

- 1 高収益作物次期作支援交付金の交付基準の柔軟な対応
- 2 申請手続きに必要な添付資料の簡素化
- 3 交付金の早期支払い

令和2年10月22日

一般社団法人 日本花き生産協会

会長 加藤 孝

